

「WHAT'S NEW?」を テーマに、7人の個性が ぶつかり合う。

中四国ナンバーワンを競う最終戦。



2009年2月16日、D2モデル部門でゲスト審査員に選ばれた7名による、中四国NO1を競う決勝大会を広島アステールプラザで開催した。全国的にレベルが高いと評価されている、D2ヘアコンテストの真のチャンピオンを競う大会とあって、多くのギャラリーが中四国から集い熱戦が繰り広げられた。

競技内容は、参加選手がテーマを決めて、15分間の持ち時間の中でモデル2体をプレゼン、モデル1体はステージでカットする。BGMの選曲、モデルウォーキングの演出などすべて選手が設定してトークによる作品解説、ステージ演出で自らをアピールしプレゼンテーションする。技術や作品のクオリティだけでなく、第三者に自分の考えを伝えていく、プレゼンテーション能力を備えた美容師であることも求められる競技である。

審査員は八木岡聡 (DaB) 古里オサム (of HAIR) ジャーナル3社の編集長により審査・選考を行った。

D2ファイナルのテーマ「WHAT'S NEW?」をどう表現したか、カット技術、メイク、モデルのファッション、プレゼンテーション内容等をトータルで審査した。



2009年「D2ファイナル・チャンピオンシップ」結果発表



グランプリ
[Folk Lore]
大尾 英昭 (Hideaki Daio)

■展示モデルテーマ/
「花(つぼみ)」。WHAT'S NEW?としては、今までの経験を活かし20年前に見たものを今の時代に落とし込むこと。
■実技モデルテーマ/
「花(新芽)」。WHAT'S NEW?としては、展示モデルと同じ。
■サロンワークでのこだわり/
髪。



大尾氏の受賞を喜びステージへ上がるFolk Lore社長。



優秀賞

[SNOB]

甲地 善隆 (Yoshitaka Kouchi)

■展示モデルテーマ/
「ネオ・クラシカル」。WHAT'S NEW?としては、タイトなカール・ウェーブ感。ナチュラルの中に少し意外性のあるバランス、動き、ウェット感。
■実技モデルテーマ/
「ネオ・クラシカル」。WHAT'S NEW?としては、センシユアルショート。サイドで触せる美シルエット。スリキリ耳をのぞかせちょっとモード感プラス。どこかにエッジを出す。
■サロンワークでのこだわり/
目のある仕上げとは何かを常に追求していく。どの作業においても始点から終点までのシェーブの仕方に今もこだわっています。



優秀賞

[Folk Lore]

山田 佳絵 (Yoshie Yamada)

■展示モデルテーマ/
「勇気な強さ、きりっとした自分を持った男らしい女性」。WHAT'S NEW?としては、ロングやミディアムの女性が多い中、ものすごく短く切っても女らしさは残せる。短く切ることでより美しく見えるバランスとカラー。
■実技モデルテーマ/
「可愛さの中に少し小悪魔的なところを作る」。WHAT'S NEW?としては、女の子らしくて可愛いバランスだけど、大胆に切るところ・細部に切るところをはっきりとさせる。
■サロンワークでのこだわり/
とにかく可愛く&かっこよく。私もお客様も喜ばしく!



敢闘賞

[miyanishi flagship]

栗原 孝 (Takashi Kurihara)

■展示モデルテーマ/
世界観と異素材との融合



敢闘賞

[Leben]

赤木 夕夏 (Yuka Akagi)

■展示モデルテーマ/
違和感からのイメージ変換



敢闘賞

[Drops]

木村 豊成 (Shigenari Kimura)

■展示モデルテーマ/
リアルデザイン、ポップでカラフルなスタイル



敢闘賞

[SNOB]

竹川 麻衣子 (Maiko Takekawa)

■展示モデルテーマ/
人の心の中を表現すること。人を極める



Designer's
guest
judge



DaB
八木岡聡
SATOSHI
YAGIOKA



of HAIR
古里オサム
OSAMU
FURUSATO

全国的にレベルの高いエリアのコンテストである。第1回なので少し過剰な演出が目立った。テーマに沿ったヘアデザインで勝負してよかった。キャリア3年の選手も出場されており、全員がコミュニケーション能力にすぐれていたと思います。回を重ねるごとに全国に影響を与えていく大会に発展することに期待します。(審査員 八木岡聡氏)